



「確かな学び」が実感できる

# 交野市学力向上プラン

交野市教育委員会  
平成27年度～30年度

## 交野市の子どもの学力

- 全国学力・学習状況調査の結果からは、基礎的・基本的な知識・技能の習得については概ね良好な結果が見られますが、「読むこと・書くこと」や記述式問題に課題があります  
→ 学校の授業において「**自分の考えをまとめて書いたり、発表したりする**」などの活用を重視することにより、指導方法を工夫・改善する必要性が増えています
- 小・中学校ともに、学校の授業以外の学習時間は改善傾向にあるものの、1日あたり30分未満の児童・生徒の割合が多い（小学校6年生：23.2%、中学校3年生：16.2%）  
→ **授業以外の学習時間を増加**させることにより、学習内容の定着を図る必要があります

平成27年度新規事業

### 少人数学級整備事業

市で独自に小学校3・4年生における35人以下学級を実施し、学力向上を推進します

### 学校パワーアップ推進事業

学校経営の自主性・自律性と特色ある学校づくりを推進します

### 学校支援員の派遣

地域人材・教員OB等による支援員を派遣することで各学校の取組みを支援します

### 学校図書館支援事業

図書のデータベース化等による環境整備で図書館の充実を支援します

### ICT機器の整備・充実

教室のデジタルテレビ等が授業で効果的に活用されるよう周辺機器の充実に努めます

### 教職員研修の充実

指導力の向上を図るため、翌日から役立つ実践的な研修を年間50回以上実施します

### 教育相談の充実

教育相談の充実のため、市教育センターに教育相談員・ピアサポーターを配置します

### 英語指導助手の活用

外国語活動・外国語（英語）の充実ため学校にネイティブスピーカーを配置します

教育委員会の支援  
具体例

## 家庭・地域での取組み

- ★ **望ましい生活習慣の定着** 朝食を摂る、起床・就寝時間をきめる、テレビやゲーム・インターネット・携帯・スマホ等の使用に関するルールづくり等
- ★ **家庭学習の充実** 学校から配付される「家庭学習の手引き」等を参考にした取組み（一日あたりの家庭学習時間の設定、復習を中心とした自学自習力の向上）
- ★ **家庭における読書習慣の定着** 家庭での読書時間を設定する等による読書に親しむ習慣づくりの推進
- ★ **学校支援地域本部等の取組み** 保護者・地域人材の協力による学校での学習支援・読書活動支援・環境整備の支援等

交野市では、これまでから児童・生徒の実態に応じ、基礎・基本の確実な定着や自ら学び、自ら考える力等の「確かな学力」の育成などを通して、一人ひとりの個性を伸ばす教育に取り組んできました。これからも小学校と中学校が連携し9年間を見通した指導の一貫性や系統性を図りながら、授業研究や指導方法の工夫改善をすすめることにより、交野市の子どもたちの一層の学力向上をめざします。

## 交野市の小・中学校の取組み

学校が変わる！

### ★ 組織的な推進

- ・学校教育目標やその達成に向けた方策について必ず全教職員間で共有し、一体となって取組みにあたります
- ・学校の自主性・自律性を活かしながら、児童・生徒や地域の状況と学校の課題を踏まえた独自の取組みを一層進めることで、より特色ある学校づくりを推進します（学校パワーアップ推進事業）

### ★ 統一した流れによる授業づくりの推進

#### ① 授業の中で「学習のめあて」「学習課題」を提示します

- ・「何を学ぶのか」「何ができるようになるのか」を意識して学べるよう、授業の中で「めあて」等を示します
- ・学習の流れについて見通しを示し「～ができるようになるため、今これを学んでいる」という意識を持たせます

#### ② 一人でじっくり考える時間を確保します

- ・落ち着いた雰囲気の中でじっくりと自分の考えをめぐらせる時間を確保します
- ・そのためにも「授業中に授業者ばかりが話している」ということがないよう心がけます

授業が変わる！

#### ③ ペアワーク・グループワークを取り入れます

- ・思考したことをペアになって交流したり、少人数グループの中で発表したりすることで、相手を意識しながら自分の考えを自分の言葉で表現する機会を確保します
- ・他の人の意見を聞くことで、多様な考え方に気づき、自分の考えをさらに深められるようにします
- ・話した内容を修正し合ったり、承認し合ったりすることで自分の考えに自信が持てるようにします

#### ④ 全体の前で発表する機会を確保します

- ・学級全員の前で発表することで、聞く人にとってわかりやすく伝えることを意識しながら話す機会を確保します
- ・発表を聞くことで発表の仕方を学べるよう、多様な考えに触れることで思考をさらに深められるようにします

#### ⑤ 学習の振り返りを実施します

- ・学んだことを自分で振り返り「何がわかったのか」「何ができるようになったのか」を自分の言葉で書いたり話したりすることで、児童・生徒に学んだ内容を意識させ、学習内容の定着を図ります

### ★ 学習規律の保持

- ・学習の準備、授業のはじめ・終わりのあいさつ、発表の仕方や話の聞き方等を指導します
- ・全教職員が、指導する内容に対して共通理解し、児童・生徒にとってもわかりやすい指導を行います
- ・落ち着いた学習環境の維持に対する取組みを推進します

子ども(自分)が変わる！

### ★ 自学自習力の向上

- ・「家庭学習の手引き」等を活用して、児童・生徒・保護者に家庭学習の重要性や効果的な方法を周知します
- ・効果的な家庭学習や自学自習力の向上に向けた取組みを研究します

### ★ 読書習慣の定着

- ・学校図書館の整備をすすめ、より使いやすく、落ち着いた環境で読書ができる環境づくりをすすめます
- ・学校図書館を活用した授業づくりについて研究を深め、学習・情報センターとしての機能を高めます

学校・家庭・地域が一体となって  
子どもたちの成長を見守りましょう！

